



第二回

# 東京



Core 2016年10月22日(土)–2017年1月29日(日)

東京のいたるところで工芸で「つながる」  
工芸を体感する100日間

#### お問い合わせ

オールジャパン工芸連携京都東京金沢実行委員会事務局  
一般社団法人ザ・クリエイション・オブ・ジャパン(略称 COJ)内

〒104-0061 東京都中央区銀座5-3-12 壱番館3階 TEL:03-3573-3339 FAX:03-3573-3315 Mail:info@thecreationofjapan.or.jp

第二回

# 東京

Tokyo

Core 2016年10月22日(土)–2017年1月29日(日)

東京のいたるところで工芸で「つながる」

工芸を体感する100日間

日本工藝の復興と  
作品のクオリティをより高めるため  
新しい市場創造を

一〇〇年後に残る、  
工藝のために

オールジャパン連携  
京都東京金沢実行委員会



第二回

# 東京

Core 2016年10月22日(土)–2017年1月29日(日)

東京のいたるところで工芸で「つながる」  
工芸を体感する100日間

工芸のために  
100年後に残る、

昨年第一回「京都提言」を引き継ぎつつ、工芸の大消費地・東京地域では、東京地域全域で、「工芸を制作・教育・研究・修復・展示・販売」をしている様々な機関に連携をよびかけ、100日間の工芸の祭典を開催いたします。期間中、連携各機関が一斉に、一人でも多くの人が、これまでよりも工芸を身近に感じるよう、それぞれの知見を活かして、イベントを開催。さらに、100年後のための3つのアクションと工芸ダボス会議といえる円卓会議を連携機関とご一緒に展開していきます。

工芸ファンを  
つくる!  
普及啓発

よき使い手と  
よき鑑賞者を  
生みだす事業

- 展覧会や特集展示、教育プログラム（講座、シンポジウム、ワークショップ）を連携各機関が行う
- 期間中、東京の街、工芸品の老舗・工房などを工芸専門家がガイドする

100年後の  
工芸のために

よいものを  
つくり続けるための  
支援事業

- 100年のために、いまやつておくべき課題への突破口をひらく取組
- 枯渇してゆく工芸素材やつくる道具、技術の伝承の問題社会が積極的に「作ってほしいものやこと」を公募する取組など

工芸の  
新たな  
フェーズ

国内外の  
現代の生活の中に  
工芸が  
行き渡るための事業

- 海外各国の文化背景による嗜好性などの情報共有や、
- 日本の現代生活に工芸が根付く新機軸の提案など

絶滅危惧の素材と道具

つくるフォーラム 他

+

工芸  
ダボス  
会議

「100年後に残る工芸のために」  
産官学・工芸有識者円卓会議  
検証・集約・提言

2016年1月29日 東京ミッドタウンHall A

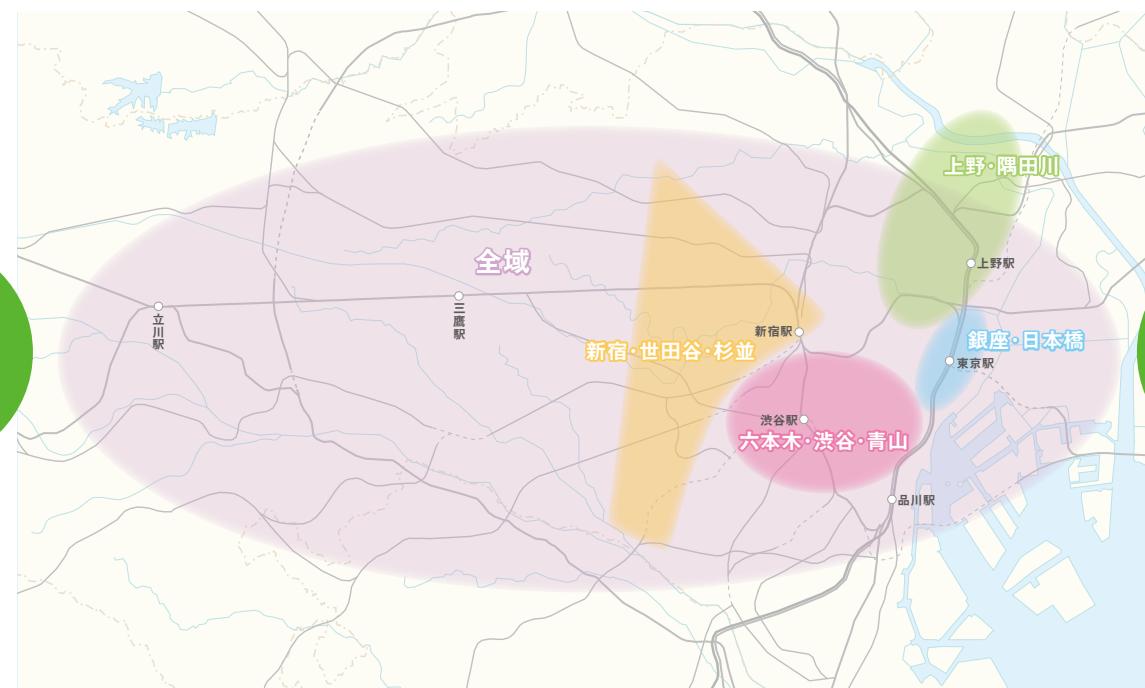


第二回  
東京  
Tokyo

Core 2016年10月22日(土)–2017年1月29日(日)  
東京のいたるところで工芸で「つながる」  
工芸を体感する100日間

工芸を体感する100日間

# 東京



開催  
場所

## 百貨店・ ギャラリー

百貨店:リビングフロア、美術画廊、催事場、ホール、ウィンドーほか  
ギャラリー:美術骨董商、工芸ギャラリー、現代美術商、セレクトショップほか

## 商業施設

東京ミッドタウン、コレド日本橋、東急プラザ銀座「キリコラウンジ」、東急ヒカリエ、丸ビル「マルキューブ」ほか

## 美術館・博物館

東京国立博物館、東京国立近代美術館工芸館、江戸東京博物館、庭園美術館、大学美術館、サントリー美術館ほか

## 教育・研究機関

東京文化財研究所、東京都産業技術研究センター、東京藝術大学、女子美術大学、多摩美術大学、武蔵野美術大学、文化学園大学、東京大学、学習院大学、玉川大学、中京学院大学、國學院大学ほか

## 図書館・ 公共施設

新宿区立四谷図書館、CC CAほか

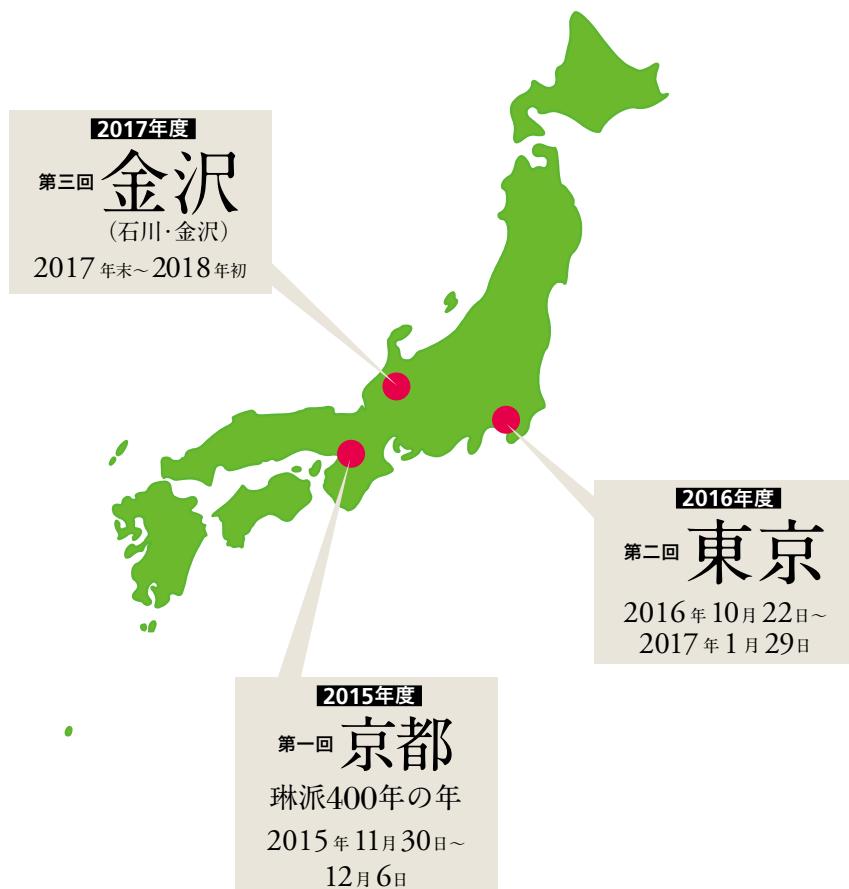
第二回

# 東京

Core 2016年10月22日(土)~2017年1月29日(日)

東京のいたるところで工芸で「つながる」

工芸を体感する100日間



## 工芸の全国ネットでの 連携をめざして

- 「工芸オールジャパン連携」に向かい、一定期間内に工芸関係機関が一斉に各自の視点でイベントを開催する、工芸の祭典を東京にて開催します。
- 工芸オールジャパン連携は、下記を目的としています。
  - 工芸が国内・海外を魅了しさに市場を拡大するため環境を整える、工芸に対して広く関心を集める／体験型イベントを増やす／英語化／知財の電子化／情報共有システム構築など
  - 100年後を見据え「今やっておくべきこと」を行う機会となること 教育／教育／技術継承など
  - 産業界に積極的に「工芸支援」への参加を仰ぐ つくるフォーラムほか

## 一般社団法人ザ・クリエイション・オブ・ジャパン(COJ)のめざすオールジャパン構想

日本の文化遺産「工芸」で世界を魅了する  
&  
国内市場を新たな視点で拡大する  
**情報インフラの確立**



# 連携

## 協働

21世紀鷹峯フォーラム

## 情報提供

「日本工芸ポータルナビゲーション」  
サイト・データベース制作

つくり手サポート

工芸オールジャパンができると

旅行 輸送

産業界+関連サービス

翻訳 保険

新たなシステム  
考案可能に

素材 道具



観たい

買いたい

触みたい

文化をつくる

工芸オールジャパンができると

国内外の消費者にとって  
検索しないと出てこない  
バラバラな情報が  
取り出しやすくなる



需要がある際の購買機会の  
喪失を防ぎ実質ある  
普及啓発手法が構築できる

使い手を増やす